

所 属 鳥取県漁業協同組合（酒津支所）

氏 名 みずた ただし  
水田 正（50歳）

船 名 みずたまる  
水田丸 0.4トン

漁業種類 潜水



～もう陸には戻らない！意欲的な漁師さん！～

ちょっぴりワルそうで、実はとても穏やかな人柄が魅力的な水田さん。酒津の潜水（かつぎ）漁師である。父親の左官業を継ぎ20年近く働いていたが、経営が厳しくなったことがきっかけで漁師になろうと決心した。かれこれ5年前の話になる。今となっては左官業の世界は景気が良く忙しいというが…「戻る気は無いねえ」と一言。穏やかな口調の中に、強い意志を感じた。

若い漁業者が増えてほしいと思っているが、限られた資源の獲り合いになる…と複雑な表情。回遊魚ならともかく、大きな移動をしない磯根資源がターゲットになる潜水漁業がゆえの悩みも話していただいた。しかしそこで折れないのが水田さん。先輩漁師の居川さんとアカモク漁を行って学校給食会にアカモクを提供するなど、新たな藻類資源の普及に励んでいる。

そんな水田さんは「酒津の港がもっと盛り上がってほしい」と願う。生まれ育ち、お世話になった酒津を活性化させることがこれからの目標。水田さんなら、並み居る漁師の中でも強い存在感で、これからの酒津を引っ張っていけるはずだ。

～シブい男は愛妻家～

休日は、ギャンブルより奥さまと過ごすという水田さん。特にドライブで米子や岡山に行くことが多いそう。聞けば高校時代からの付き合いとのこと！昼は漁のお手伝い、夜は晩酌を一緒に…と様々な場面で支えてくれる奥さまには頭が上がらないと言って笑っていらっしまった。

（文責：徳安 理敬）